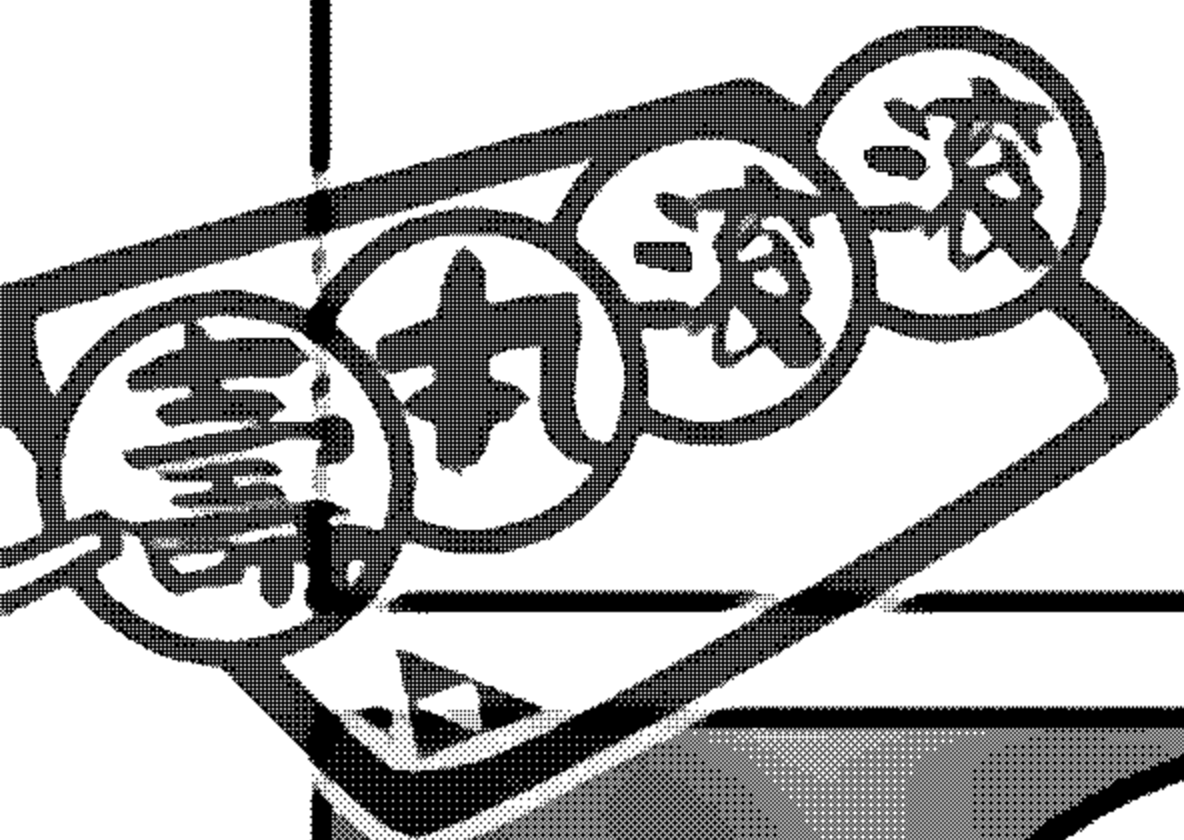




並且我等  
即將擔任  
光榮的先鋒

襲擊  
國司清原  
揭開大戰的  
序幕！



家族

領民

無數人  
死於他手  
我等勢必為他們  
報仇雪恨！

清原信濃守

自從他從京城  
火速趕回信濃……

就像被附身了一樣  
為戰事做著什麼準備

但關鍵問題是  
兵馬不足

在信濃的親衛隊  
「國衙近衛」  
因失去米丸  
而弱化

他卻毫無  
僱傭新將的  
意向

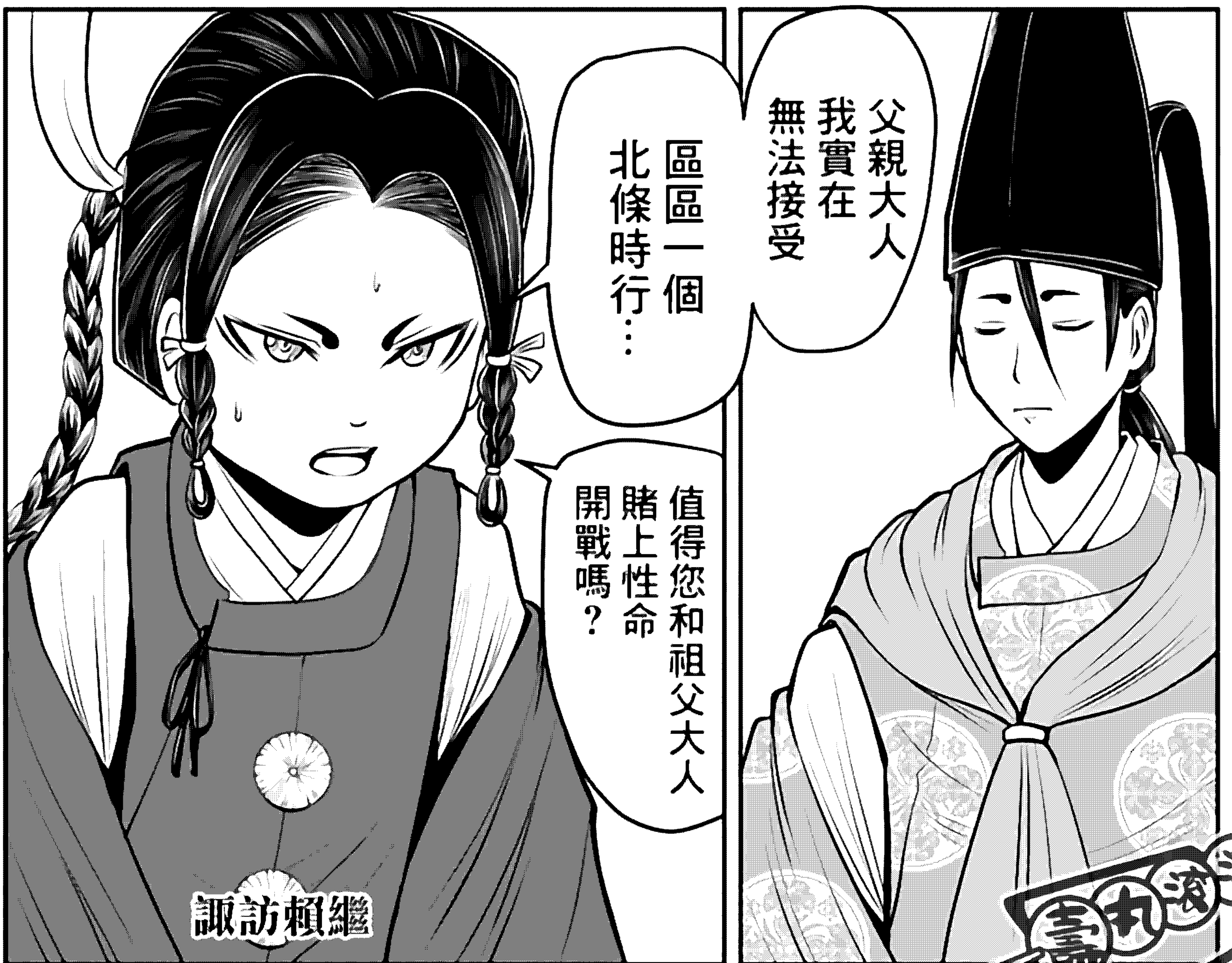
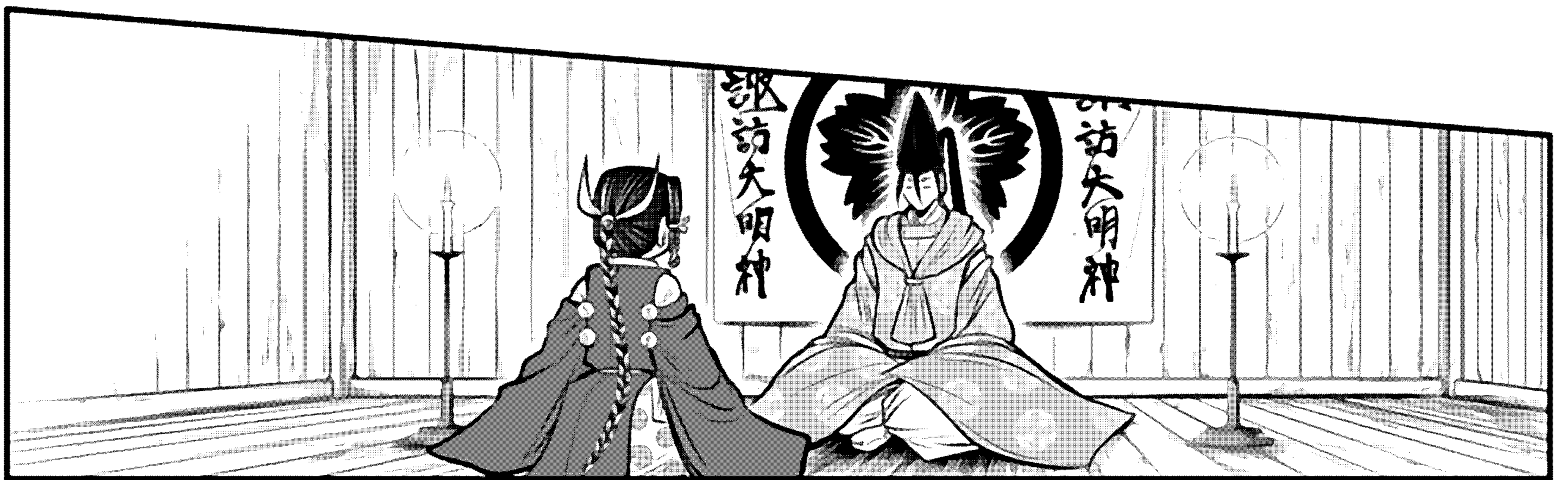
真搞不懂……

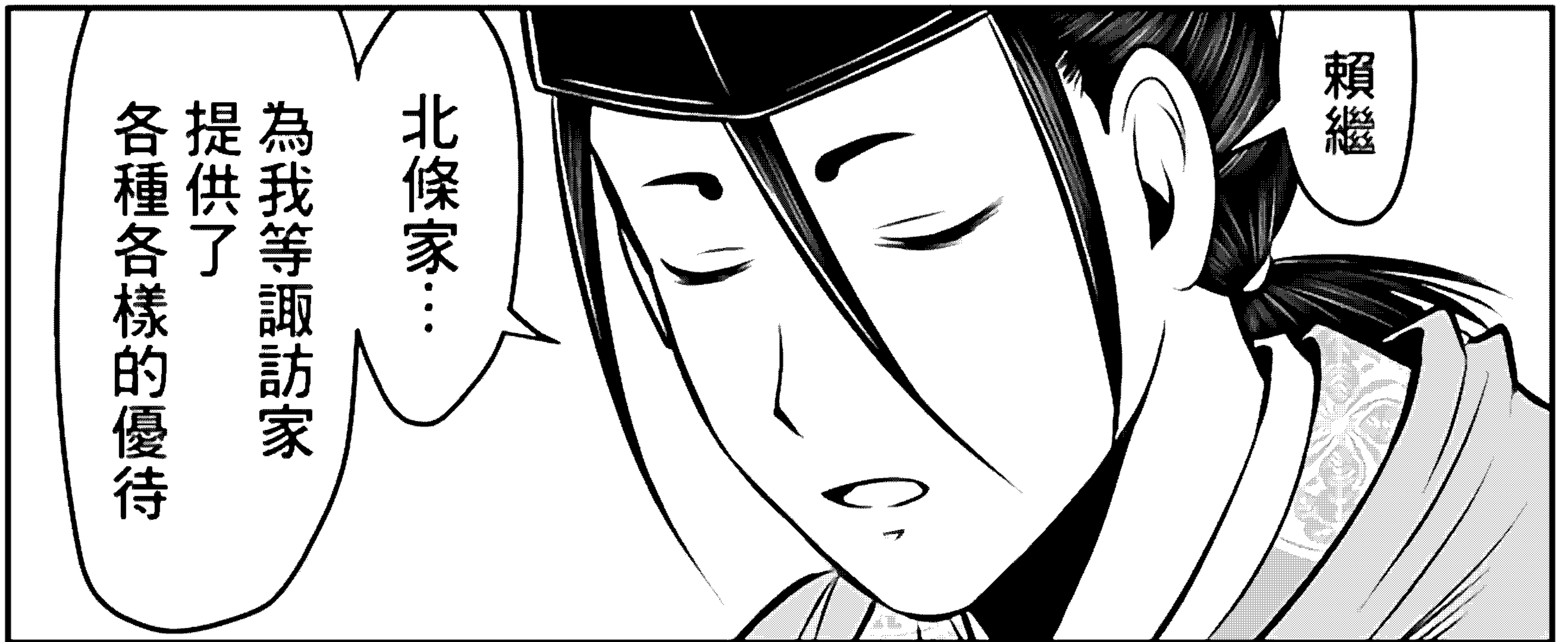
積極性和  
行動力  
都不缺……

只能祈禱  
他的行動力  
能改善如今的  
事態了

是啊

設計圖和  
資源調配  
也堪稱完美





賴繼

北條家……

為我等諏訪家  
提供了  
各種各樣的優待



正如聖上是  
公家的現人神

諏訪明神是  
武家的現人神……

武家和公家  
因此獲得了  
精神獨立那樣



我等能作為「神明」  
經久不衰都是  
托北條大人的福

這份恩情  
無論何時  
都不該忘記

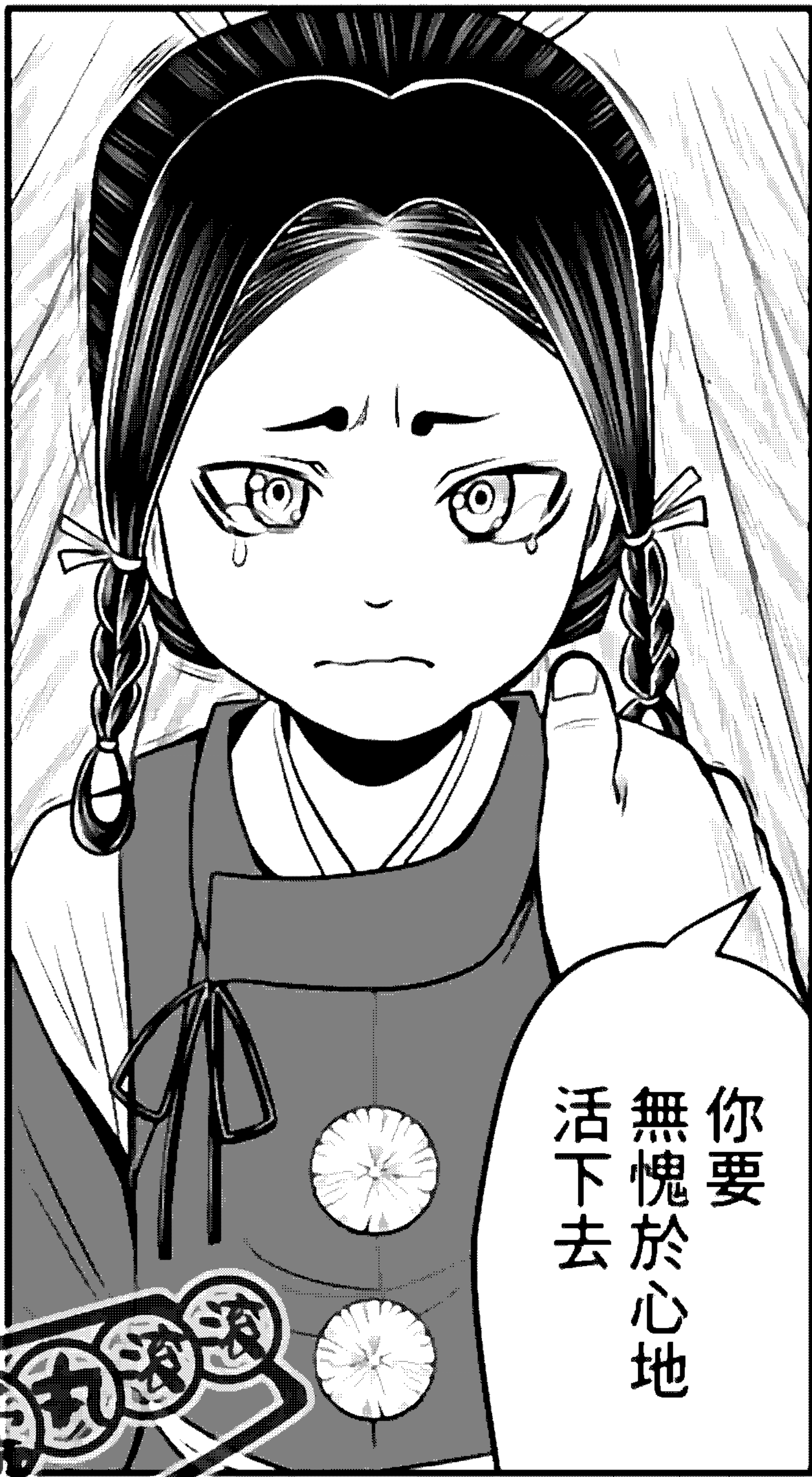


且為拯救  
信濃子民

為了諏訪家  
武士的未來

為了遵循「道義」  
協助命運悲慘的  
皇子

我等沒有理由  
逃避戰爭

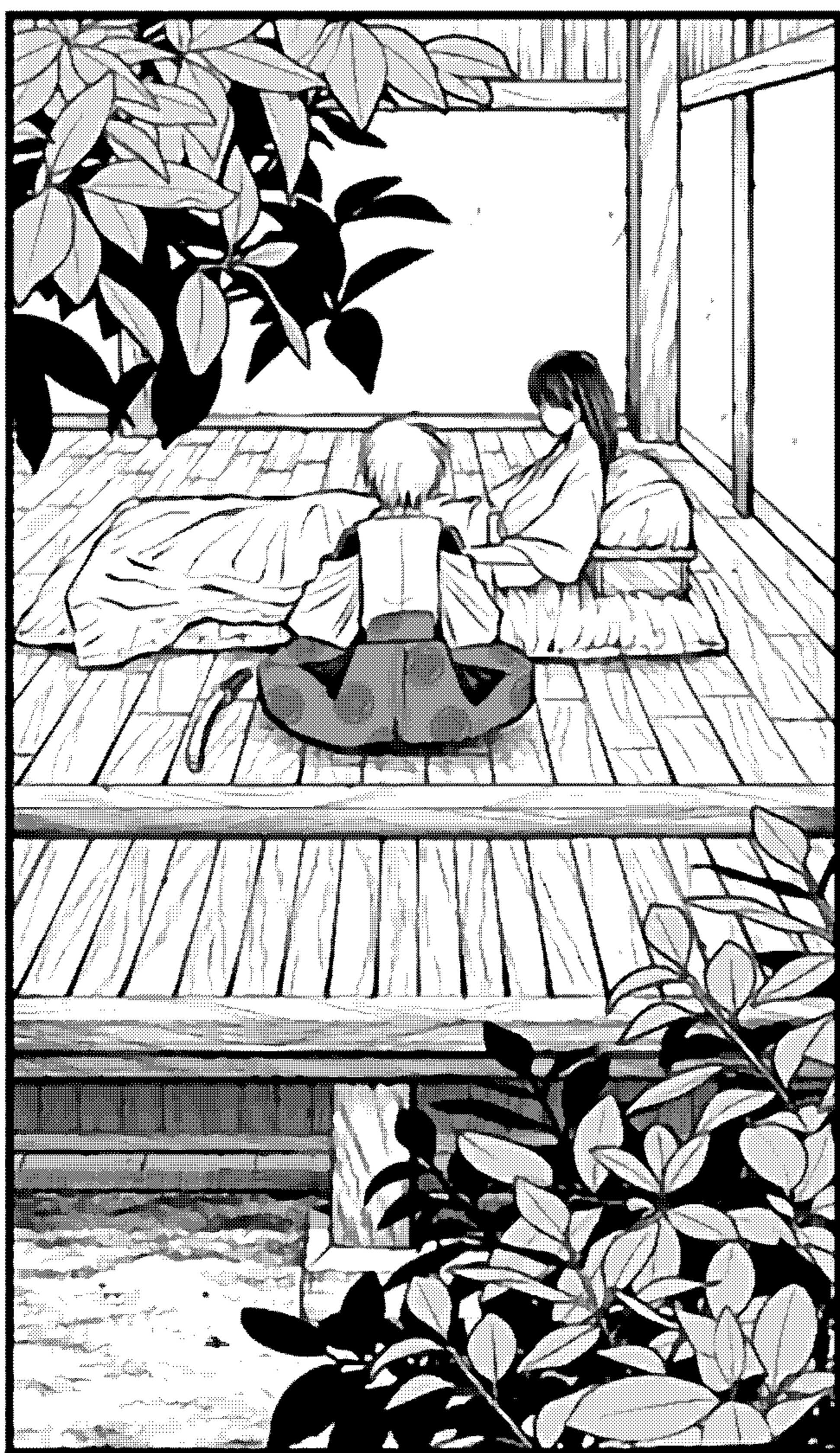


你要  
無愧於心地  
活下去



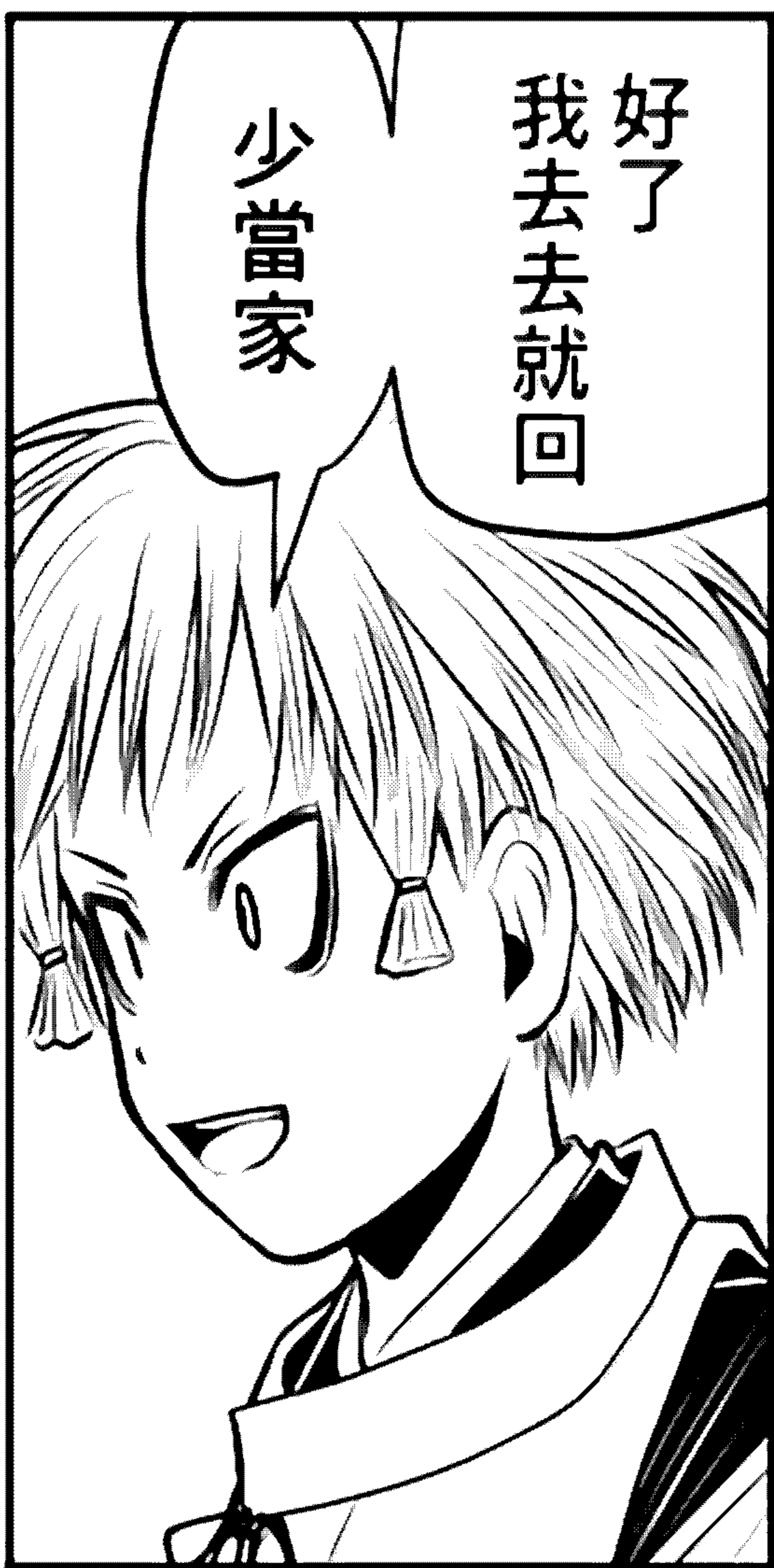
萬不得已時  
就拜託你了  
賴繼

雖然我  
把你養育得  
有些任性：  
但你其實  
本質溫和  
又重情重義



好了  
我去去就回

少當家



：抱歉啊  
弧次郎

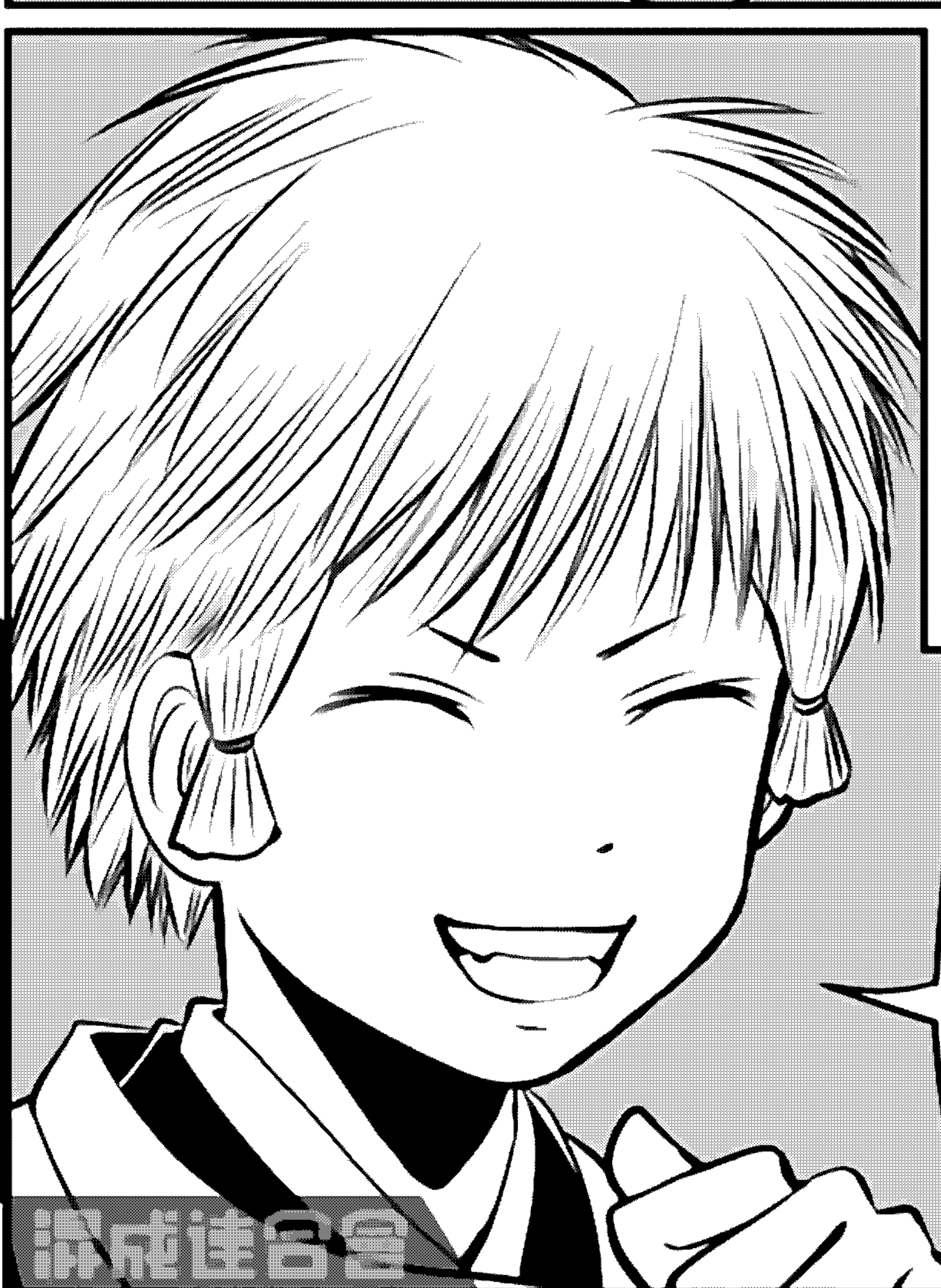
總是讓你  
去冒險



禰津家 下任家主  
禰津 小次郎

真希望  
不只是臉  
驍勇善戰這點  
也能像你一樣

你在說  
什麼呢



我是因為  
喜歡戰鬥  
才去參軍的

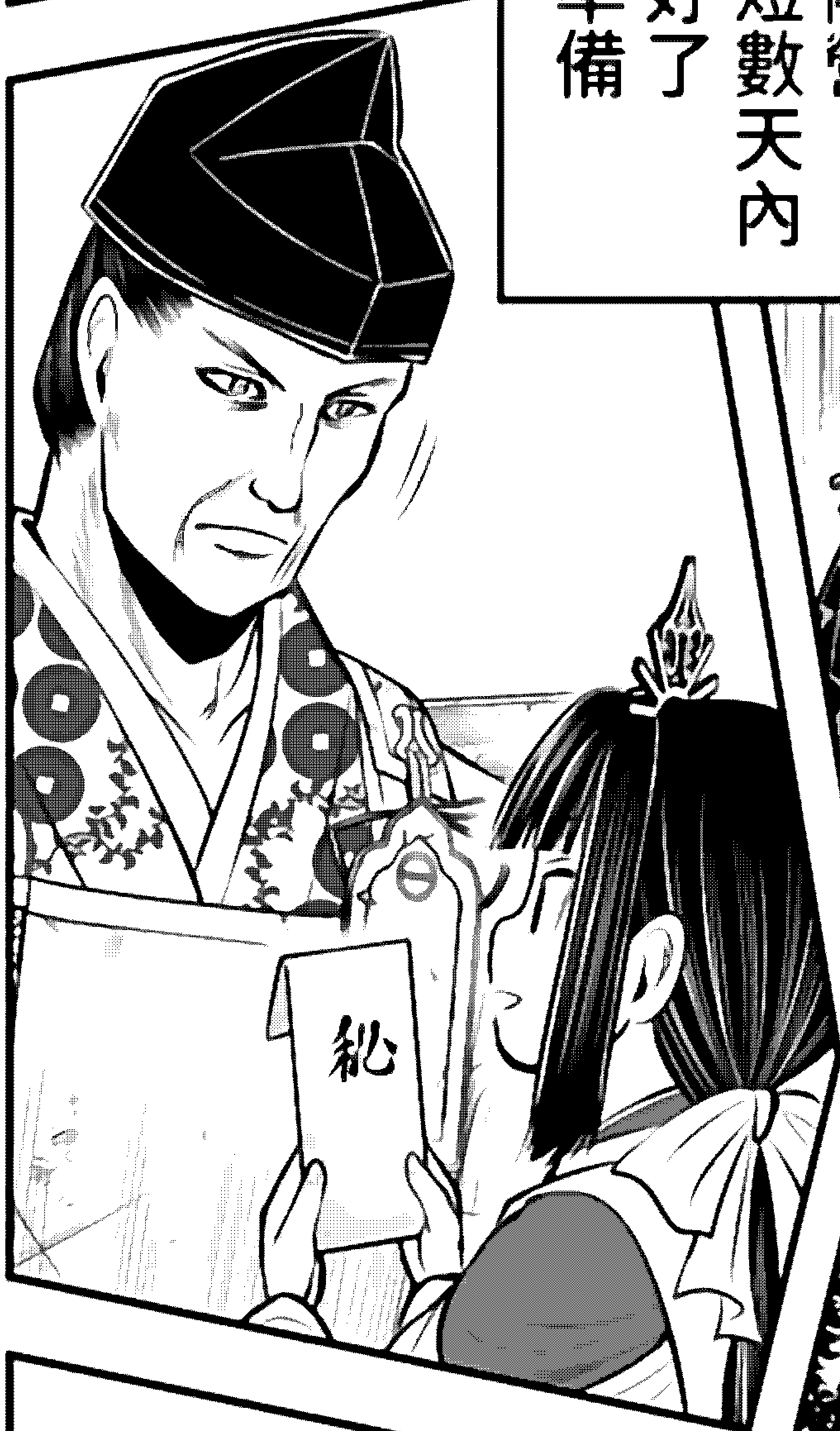
我一定會  
在北條少主的麾下  
讓禰津小次郎  
名動天下

※譯註：原文的“小”和“弧”同音。

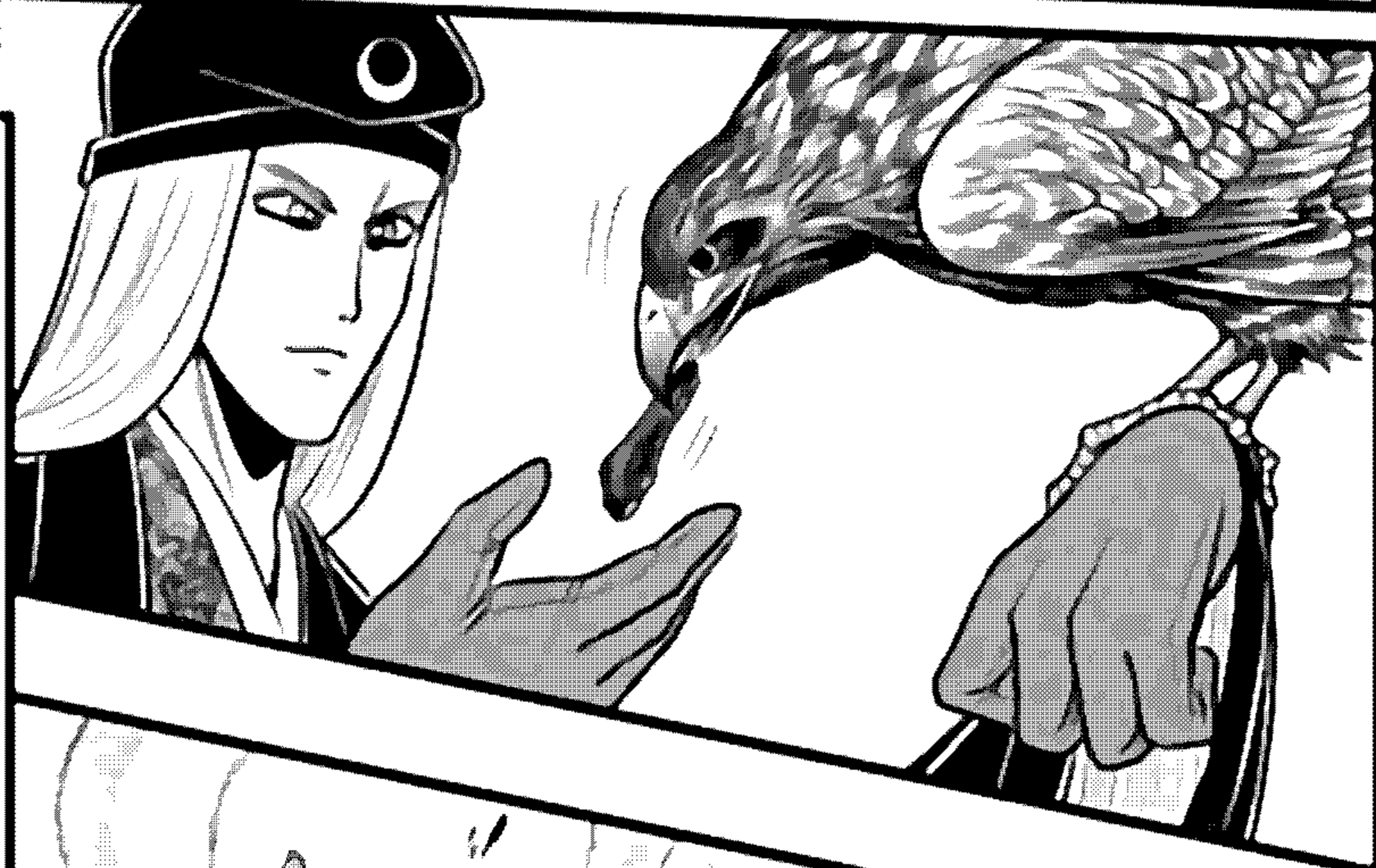
北條泰家  
自京城歸來後

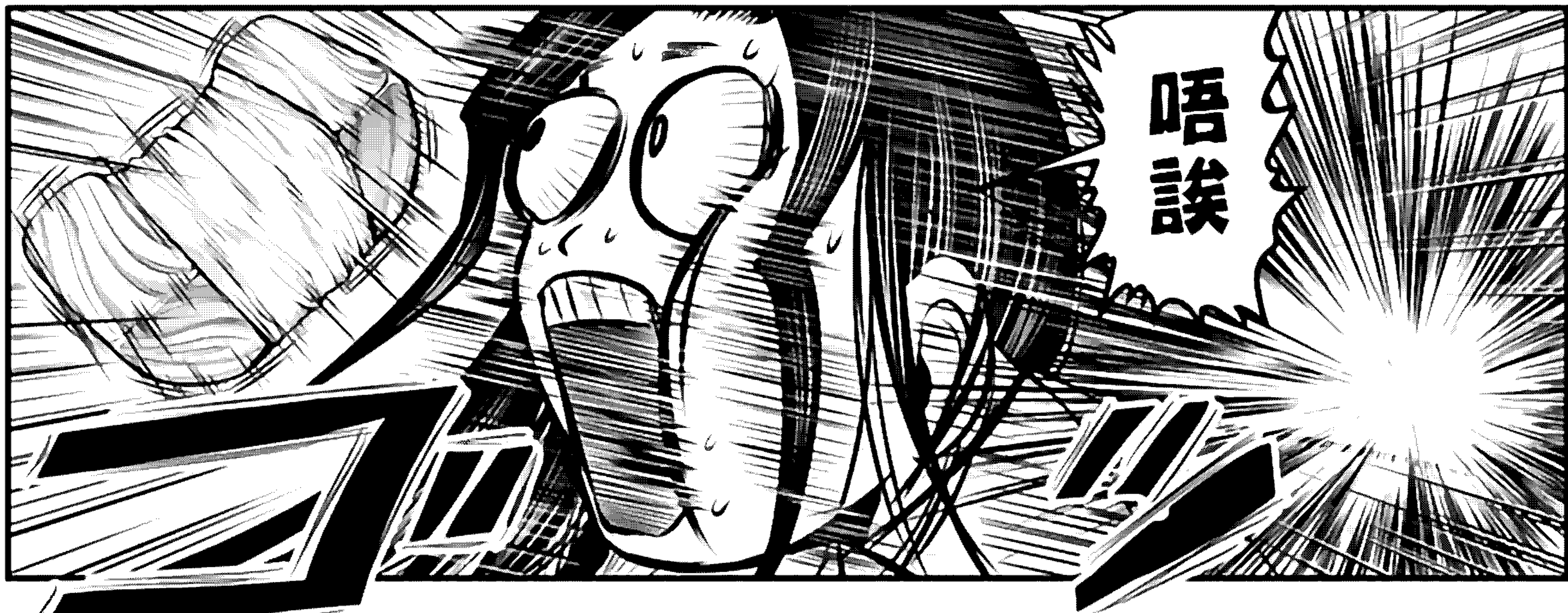


諏訪陣營  
在短短數天內  
就做好了  
開戰準備

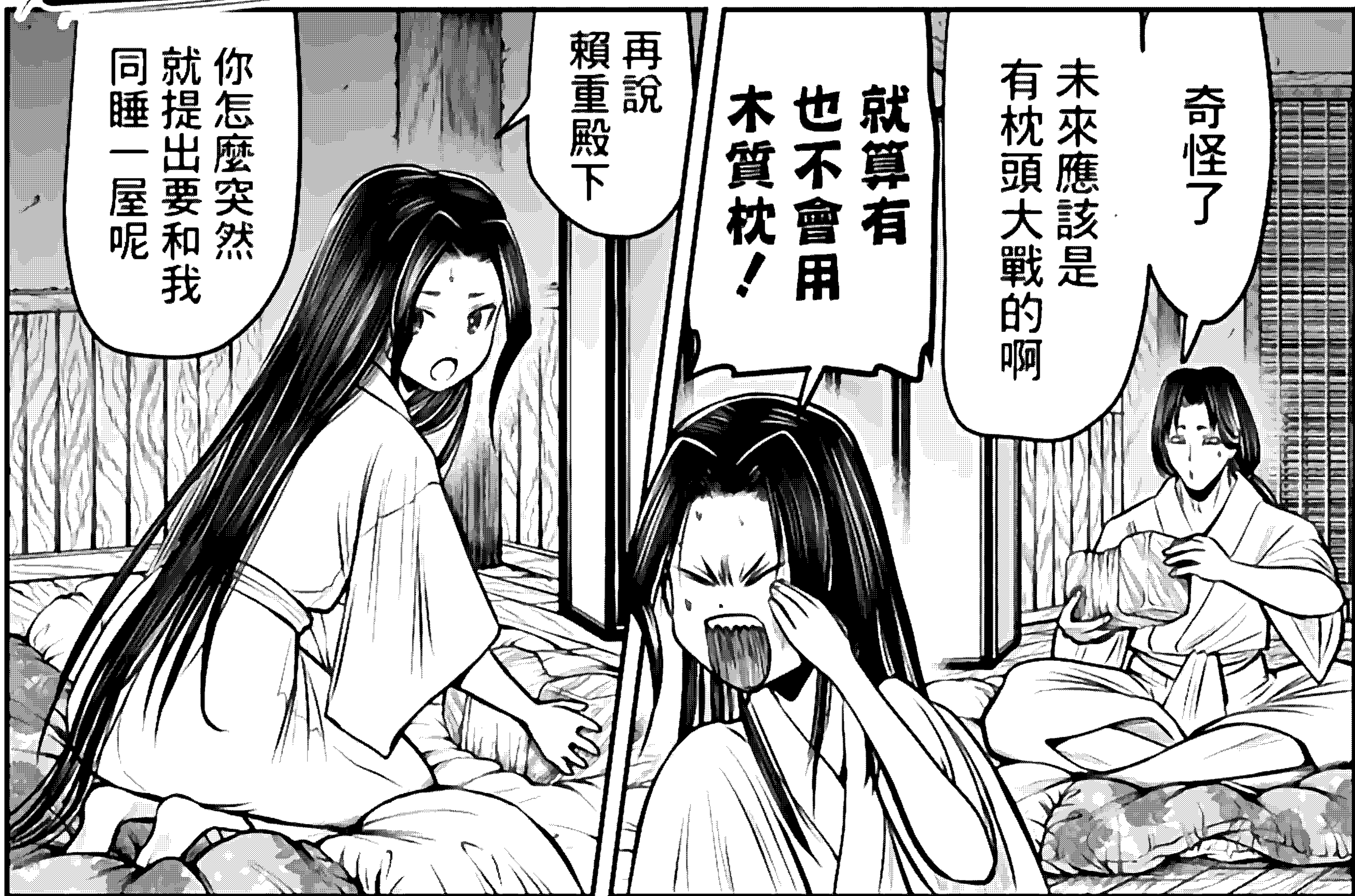


心懷各自  
所信仰的大義





唔談



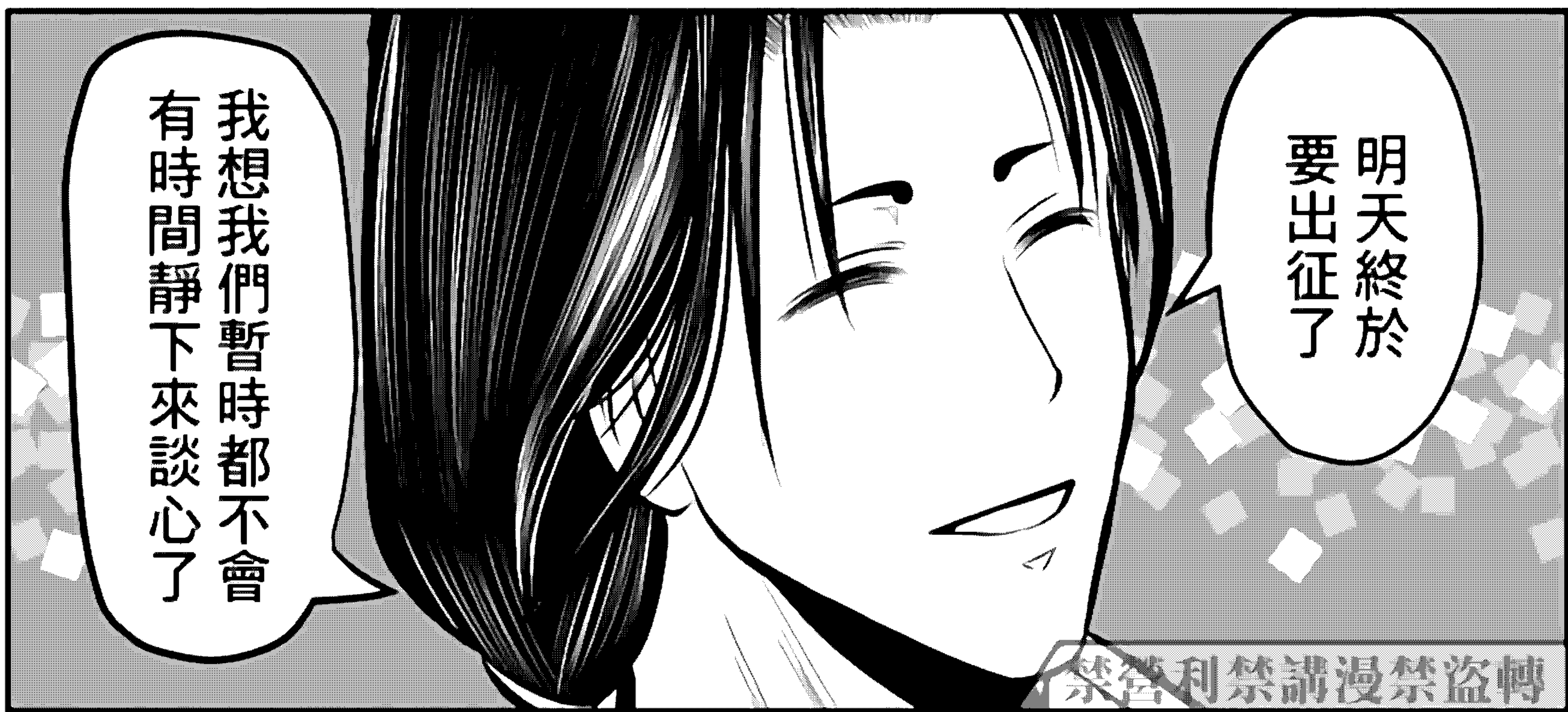
奇怪了

未來應該是  
有枕頭大戰的啊

就算有  
也不會用  
木質枕！

再說  
賴重殿下

你怎麼突然  
就提出要和我  
同睡一屋呢



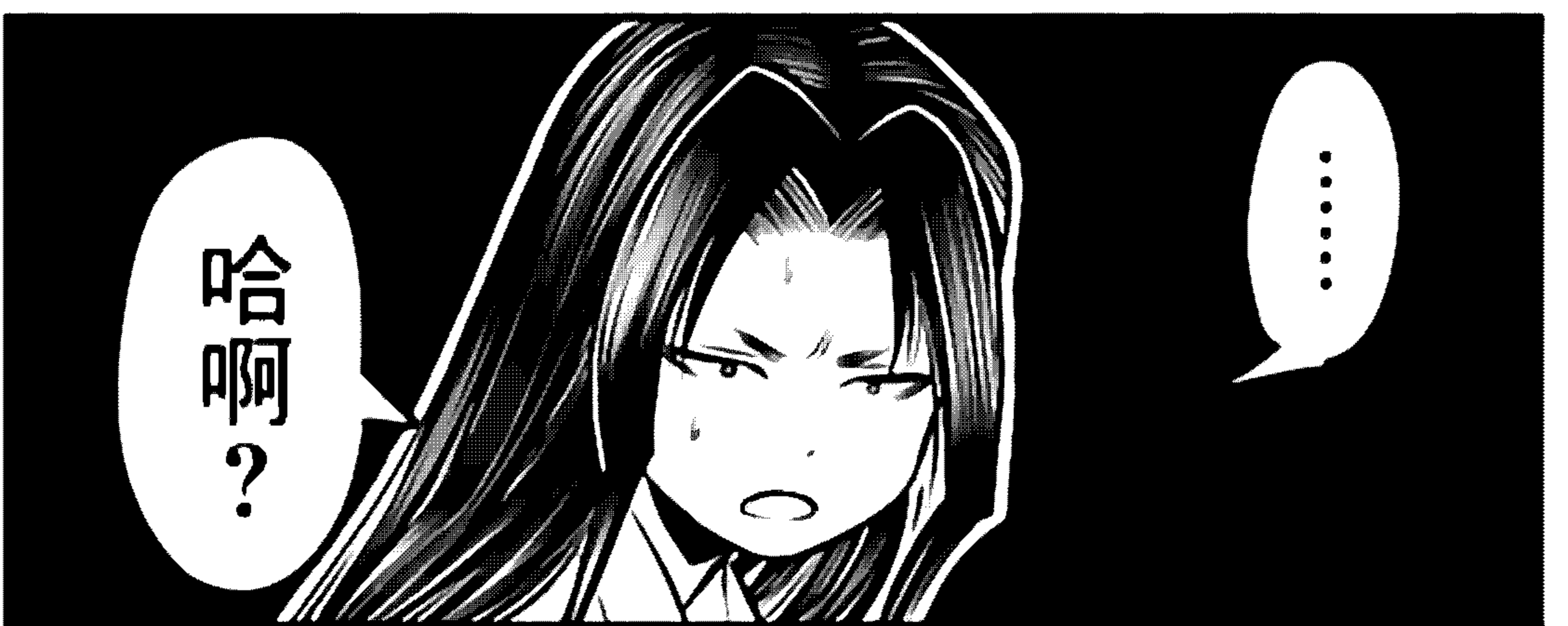
明天終於  
要出征了

我想我們暫時都不會  
有時間靜下來談心了



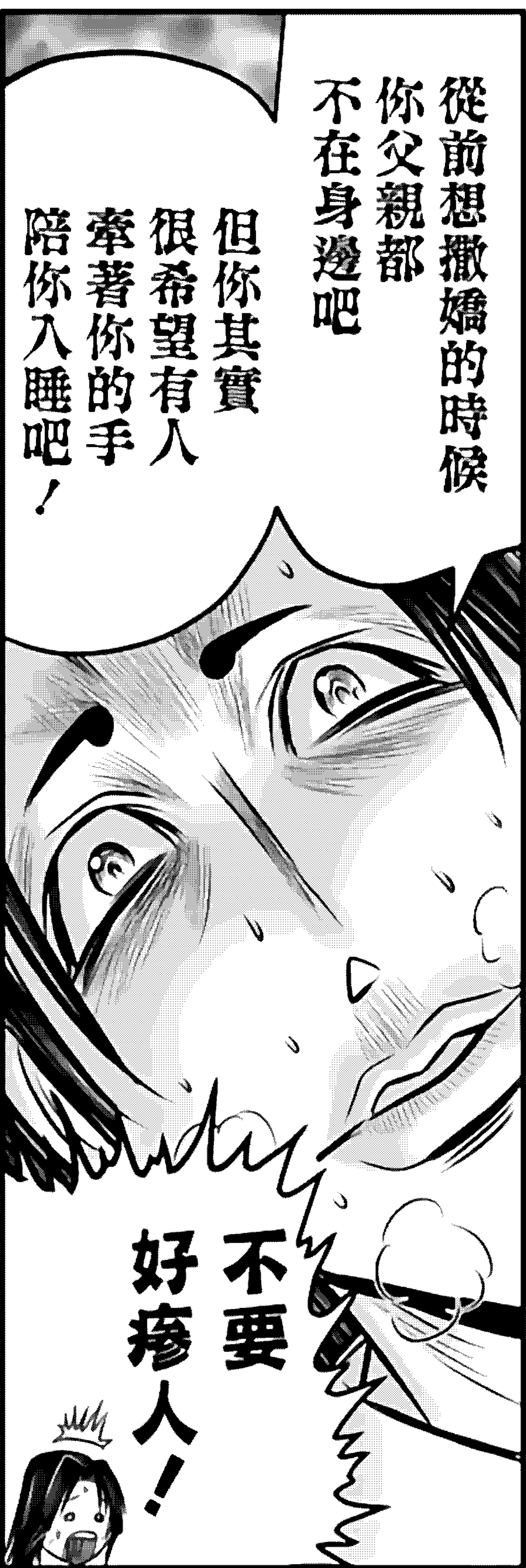
來吧  
趁此機會

和我睡  
一個被窩吧！



哈啊？

……



從前想撒嬌的時候  
你父親都  
不在身邊吧

但你其實  
很希望有人  
牽著你的手  
陪你入睡吧！

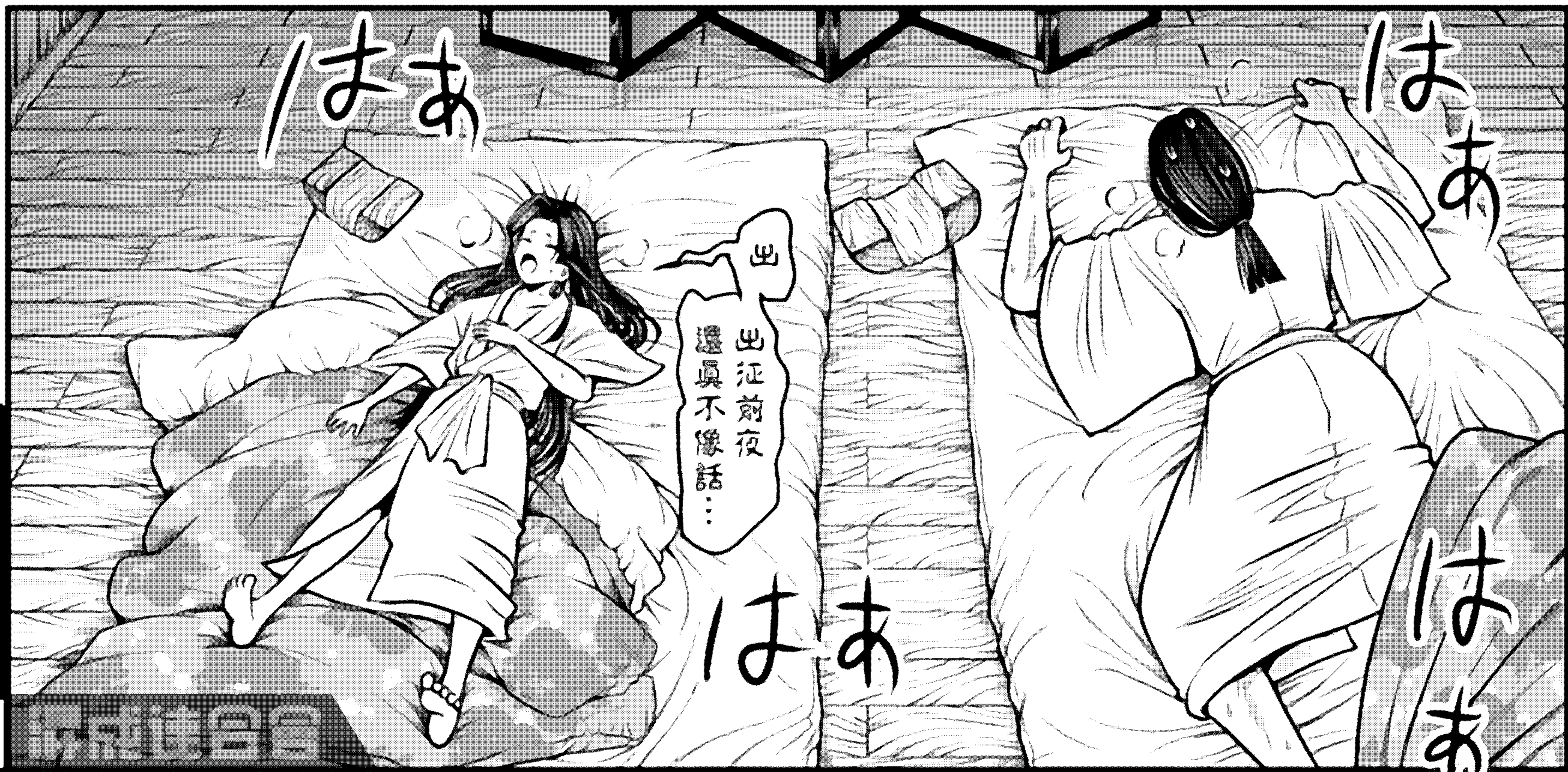
不要  
好疼人！

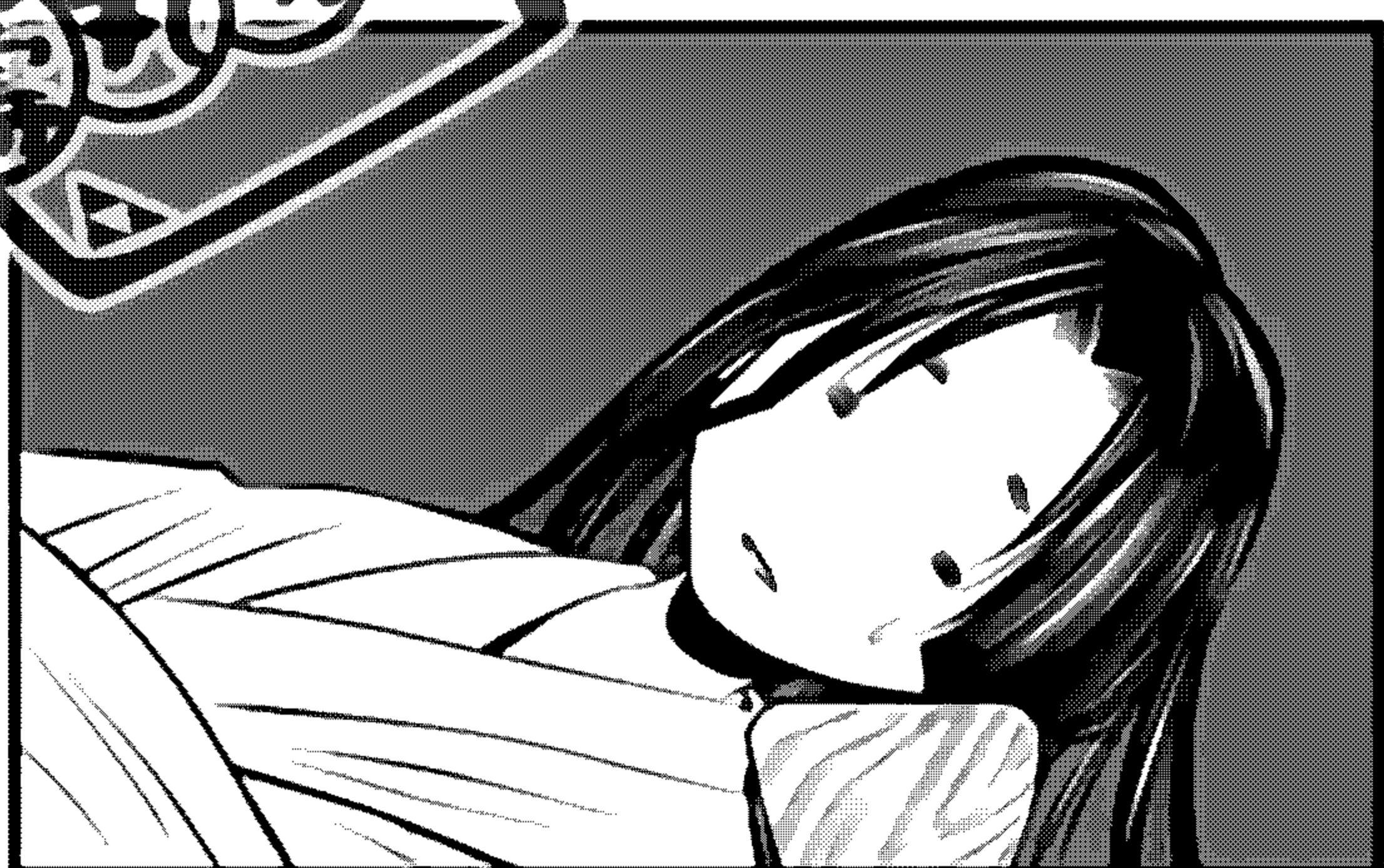
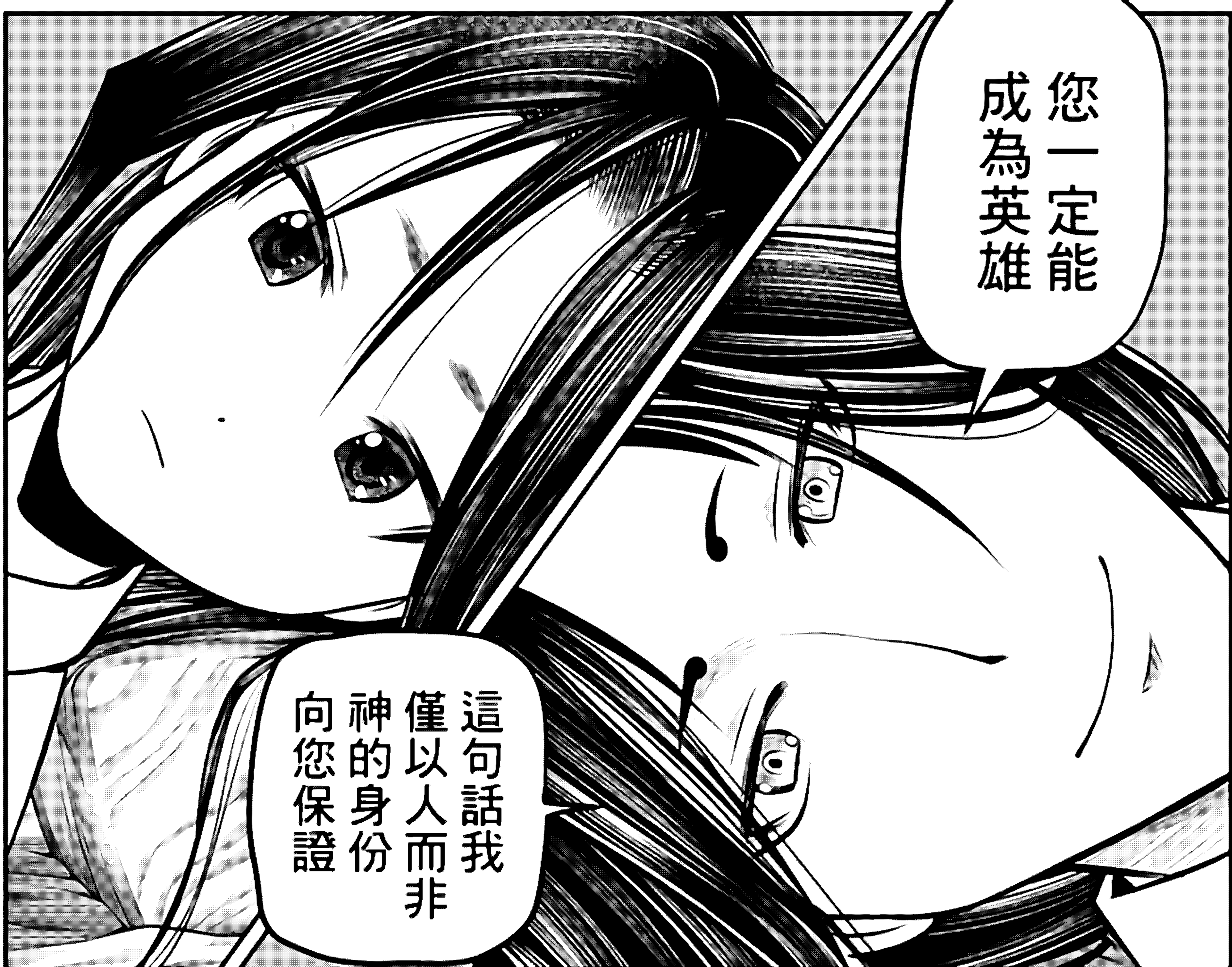


握個手又  
不會少塊肉～

別客氣  
摸到賴重  
懷裡來吧！

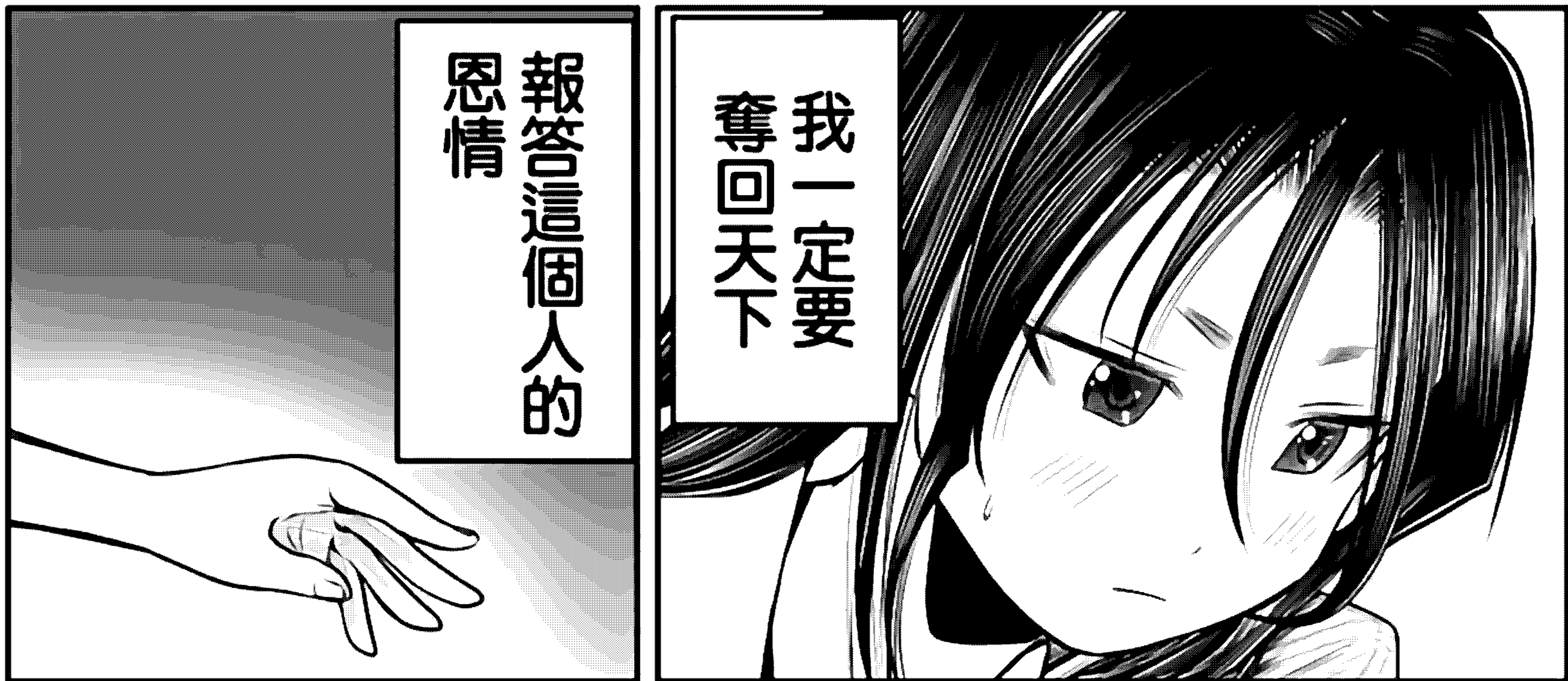
鬧夠了沒你這  
距離感奇怪的  
發光大叔！





我一定要  
奪回天下

報答這個人的  
恩情





一位少年  
讓全日本  
為之震撼……

★「北條時行」其名

在歷史上雖微不足道

卻切實留下了痕跡

大戰一觸即發!!

這就是「中先代  
之亂」的序幕

# 逃手 若君

第61話 中先代之亂1335

まつい ゆうせい  
松井優征



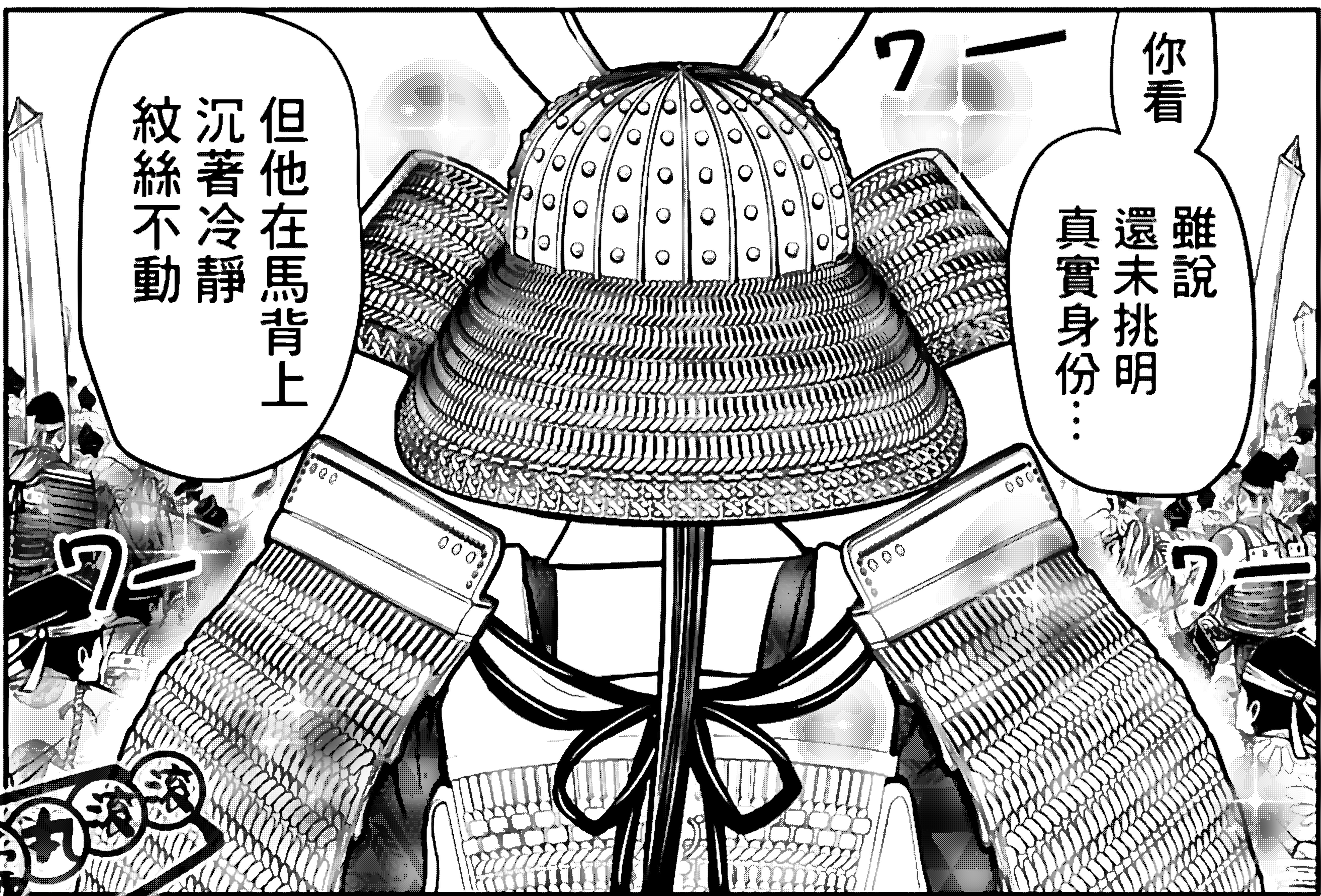
少主大人  
盔甲  
很適合你！



啊——

果然  
身為大將

就該是  
巨鎧和鐵盔  
全副武裝

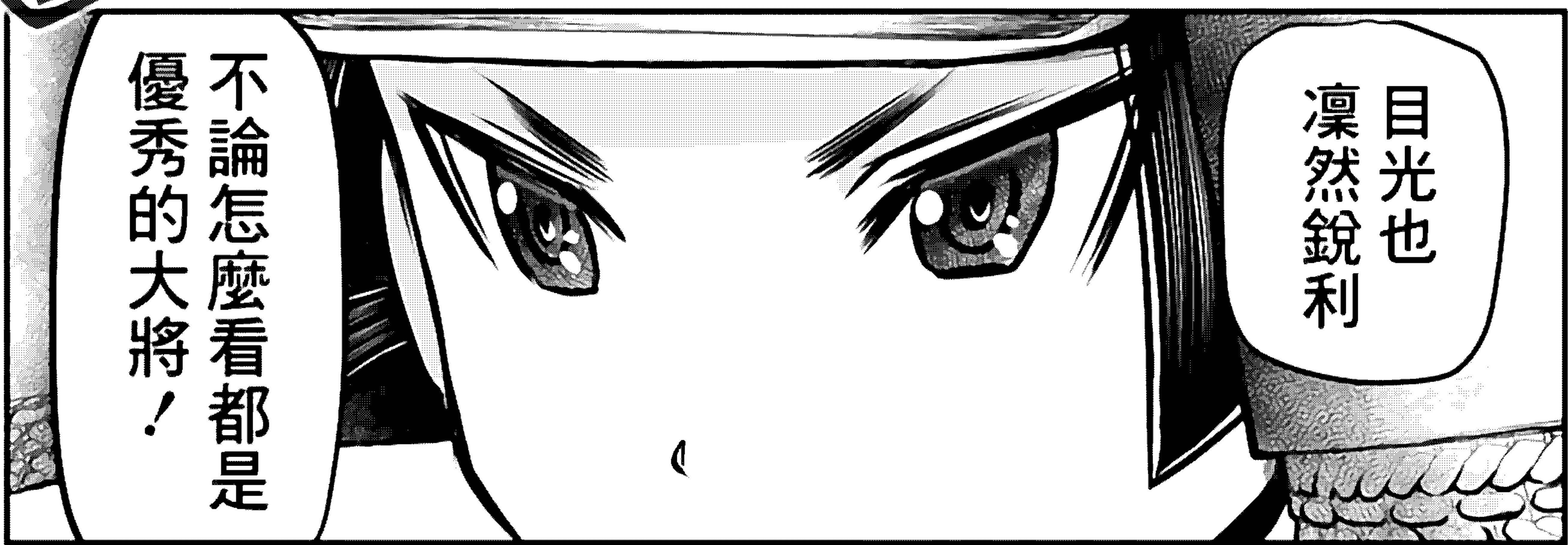


你看

雖說  
還未挑明  
真實身份……

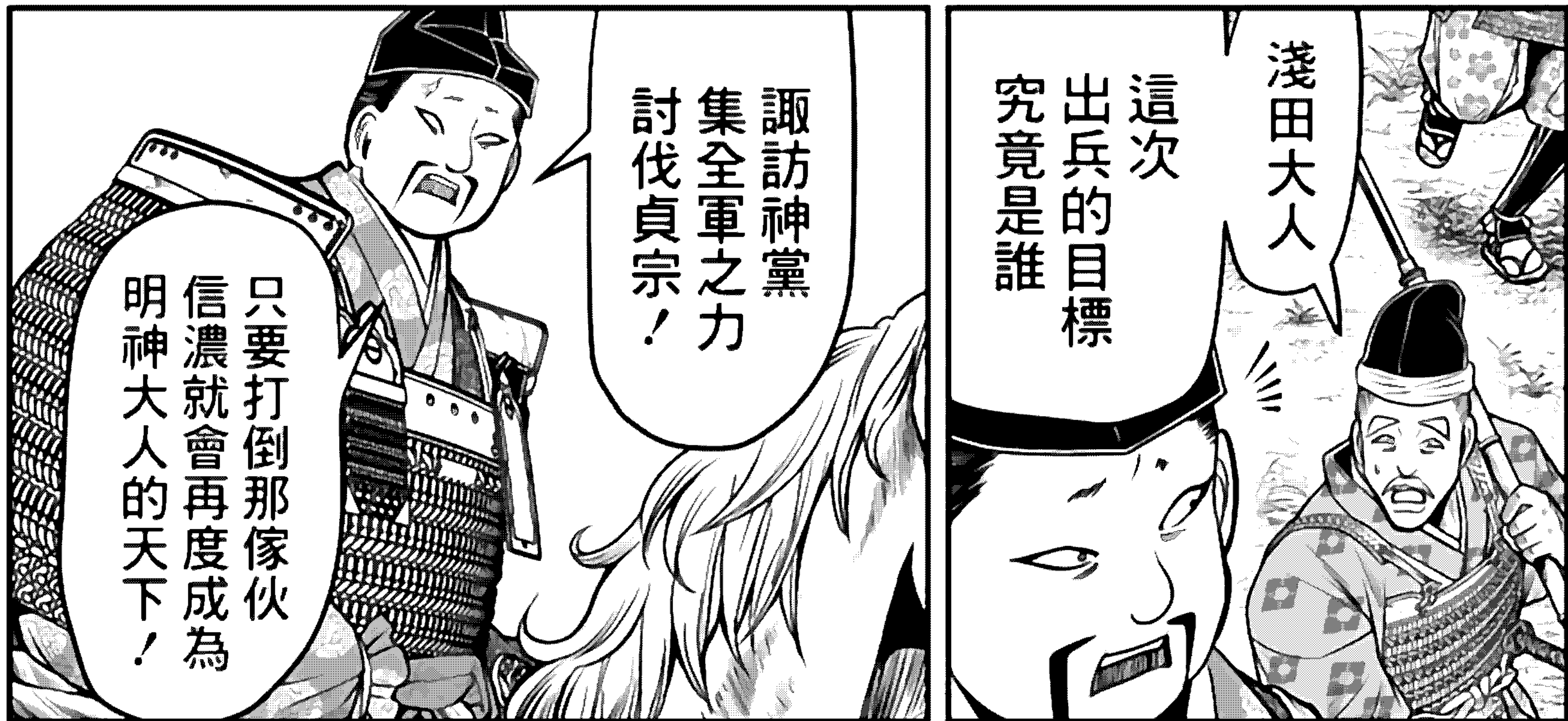
但他在馬背上  
沉著冷靜  
紋絲不動

滾滾滾  
壽丸



目光也  
凜然銳利

不論怎麼看都是  
優秀的大將！



難以置信

居然在我等  
眼皮底下：

悄無聲息地  
組建了  
這等規模的大軍

最終目標是  
貞宗殿下嗎

……正是

我在武將中  
打探消息時  
有個白癡  
說漏了嘴

急報

立即  
聯絡京城的  
尊氏大人

是！

あらあ……

……呵呵呵

情報戰的  
重頭戲  
才剛開始啊  
天狗老兄



はっ



一生一世的  
大戰  
近在眼前

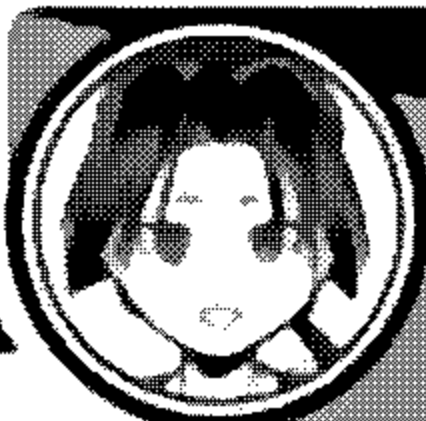
我卻  
面臨著一個  
重大問題



完全  
動不了!!

好重!!

☆首場大戰前途多難!!



少主溜得快

第61話  
／本話完

得成佳合會

# 解説上手の若君

前回に続いて地頭を解説。大きく3つのタイプに分かれます。

**解説 本郷和人**

1960年、亀有生まれ。歴史の研究所である東京大学史料編纂所の教授。おっちゃんといわれてテレビや雑誌にも出演する。

## 地頭について〜其ノ二〜

地頭はどのような人物だったの？

どんな地頭がいたのか。もっとも多かったのはA「自分が支配している土地の農民から、可能な限り税を取り立てる領主」でしょうね。Aは武装している武士でもあり、將軍の家来でもありましたから、農民は怖くて逆らうことができなかったでしょう。でも次第にB「税を効率的に取り立てられるよう、農民に優しく接する武士」が現れます。彼らは積極的に農業指導を行う（勸農、といいます）などして農民の生活の改善を図る。だけどそれは、結局はたくさん税を取り立てるための手段なのです。ところが、やがてC「農民の生活の向上の役に立つことに、喜びを見



悪党

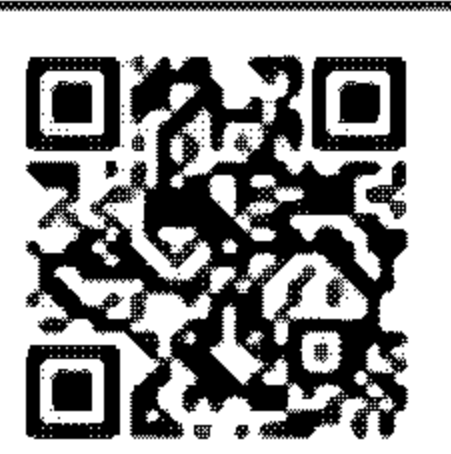
惟事だより

「魔人探偵脳噛ネウロ」  
タワーレコード  
POP UP SHOP  
開催中!

渋谷店2F スペース  
5/10(火)まで!

あぺのHoop店

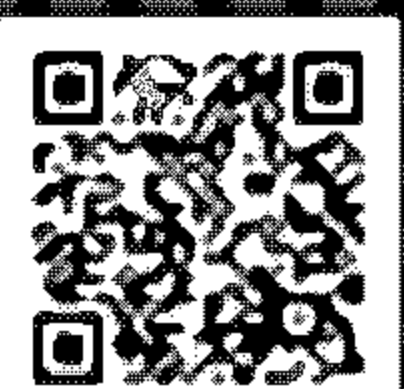
6/3(金)より開催



詳細は  
コチラ!

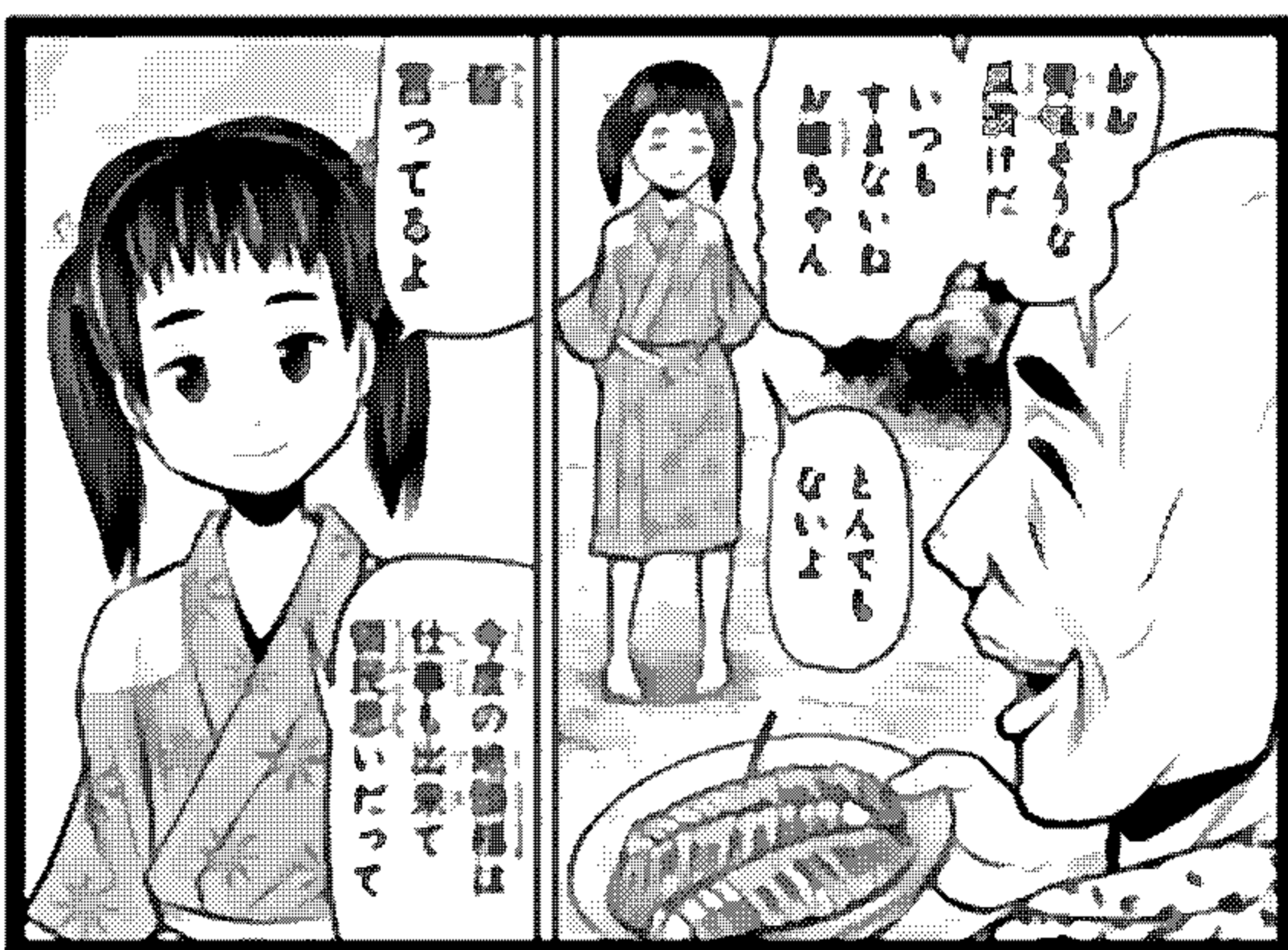
※日程は変更になる場合があります。

「逃げ若」の最新情報をお届け!



公式Twitter

@ansatsu\_k



↑かつて子供を売っていた娘がまさかの大化け。地頭として任された領地をしっかりと守り、領民にも寄り添っているようだ。まさしくCタイプの地頭と言える!

出だす立派な武士」も出てきます。Cはまさに土地のリーダーですね。教科書にも出てくる紀伊国（和歌山県）の阿氏河莊の湯浅という有力な地頭は、農作物の生産を増やすための命令に従わぬ農民の「耳を切り、鼻を削いだ」と農民たちから訴えられました。とんでもないヤツですね。一方で信濃国（長野県）の上原敦広という地頭は、「私たち地頭がこんなことをすると、仏は喜んで下さるのか」と僧侶に真面目に質問し、「寺や仏像を作ることより、農民を可愛がると、仏は喜ばれる」との答えを聞いて、「よく分かりました」と答えています。上原はきつと、上記のC、地域の立派なリーダーになったでしょう。

# 卷末語

去買運動鞋

發現耐克在打五折。

腳掌寬的人

選擇餘地就是小……

順位10 / 20

W J 2 0 2 2 N O 23

第61話

少主溜得快

翻譯

我不做人了

校對

古々谷殘丘

嵌字

小呱

夸

監製

三十二

壽丸滾滾漢化

首發微博

@混成連合會

歡迎加入漢化

測試群

648466051

招募精英

首發微博  
@混教運合會  
測試群  
648466051  
(翻譯&教字)

翻譯  
日語限定  
過了測試就行  
有2-3輪測試  
校對不直接測試  
依情況而定

嵌字  
細心 會辨別字體 PS熟練  
且有一定空閑時間  
通過測試即可  
需基礎可教學  
測試時限3個月

混教運合會